



将来の夢に向かって  
～社会体験活動 マイ・チャレンジ～



市内の中学2年生が、社会体験活動に挑戦するマイ・チャレンジ。地域の人々に支えられながら行うこの活動は、生徒たちがあいさつや礼儀など社会の一員として必要なことを学ぶ大切な機会です。

11月8日に、中国料理レストラン遊山でご飯を盛り付けていたのは、「将来の夢は料理人」と語る黒磯中の奥村匠美さん。「仕事が忙しいけれど、マイ・チャレンジの期間で自分を高められるように一生懸命頑張りたい。憧れの料理人に一歩でも近づければ」と熱心に語ってくれました。



地域の人への恩返し  
～黒磯中一人一鉢菊作り～

日ごろお世話になっている地域の人への恩返しの気持ちを込めて、黒磯中の全生徒が菊の鉢植えを育成しました。生徒一人一人が地域の人に教わりながら一生懸命丁寧に育てた立派な菊は、小学校や駅など市内7か所に11月中旬まで展示され、地域の人を楽しませてくれました。加藤寿音さん(3年)は「普段やらないことなので勉強になる。今年も楽しんでできました」と話してくれました。現在、菊は黒磯中学校に展示中です。



11月6日、那須ミッドシティホテルのフロントでチェックアウトのやり方を教わっていた和田さん。「予約やキャンセルの量が多くて大変。だけど、少しでもお客さんの役に立ちたいから頑張りたい」と元気に話してくれました。そして、「今回学んだ“笑顔でのあいさつ”を生かせる職業に就きたい」と将来の夢を語ってくれました。

この記事は、11月5日から9日にかけて市役所広報担当としてマイ・チャレンジを行った宮内さんが取材・執筆しました。

とても緊張しましたが、このような経験を将来の夢に生かしていきたいです。



学校一のお芋を掘ったのはだあれ?  
～大貫小 芋掘り～

爽やかな秋晴れとなった11月14日、大貫小学校で行われた毎年恒例の芋掘り。全校児童32人が学年の垣根を越えてグループを作り、重さや面白い形などをコンクールで競い合いました。今年は3kg近い大きな芋がゴロゴロ出てくるような豊作に恵まれ、畑にはお芋が積み上げられた山がいくつも。インタビューに答えてくれた3年生の西田百花さんは、「毎年お芋掘りは楽しみ。今年も家族みんなで食べたい」と嬉しそうに話してくれました。



1 会場に多くのお客さんが訪れた  
2 みんなで鹿をつかまえよう!  
3 4 絶品の巻狩鍋に舌鼓  
5 勇壮な音を響かせる巻狩太鼓  
6 威勢の良い声で会場を盛り上げる  
7 晴天の下の巻狩踊りは気持ちよさそう  
8 巻狩の火は頼朝さんが同行し鶴岡八幡宮で採火した  
9 那須塩原駅前にも太鼓の音が響いた  
10 ひと際大きな大将鍋を仕上げる  
11 27日のラストを飾る大将鍋を載せた山車のパレード  
12 巻狩踊りを盛り上げるお囃子会の音色

秋晴れの下、至る所で漂う美味しそうな匂い。そして、勇壮な太鼓の音や威勢の良い神輿の掛け声。源頼朝公が那須野が原で行った巻狩にちなみ、10月27日と28日に開催された那須野巻狩まつりの会場は、約7万4千人もの来場者でにぎわいました。27日の出陣式には、よさこいや鼓笛隊など地元の小学生たちが参加。直径2.2mの大将鍋を乗せた山車が駅前通りをパレードし、にぎわう会場を後にしました。翌日は、その大将鍋で豪快に作る巻狩鍋や、巻狩踊り大会、巻狩太鼓の饗演などイベント盛りだくさん。台風で本まつりが中止となった昨年を取り戻すかのように、大盛り上がりでの会場には多くの笑顔がありました。

那須野  
巻狩まつり  
大盛況!

